



2025 年 2 月 7 日

各位

会 社 名 イーレックス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 本名 均
(コード番号：9517 東証プライム市場)
問 合 せ 先 常務取締役 安永 崇伸
(TEL. 03-3243-1167)

CDP「気候変動レポート 2024」において『B』スコア獲得のお知らせ

イーレックス株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：本名均 以下当社）は、国際的な環境非営利団体 CDP (Carbon Disclosure Project) が実施する 2024 年度気候変動質問書において、このたび「B」スコアを獲得しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

当社は環境非営利団体 CDP が実施する気候変動質問書につき、昨年度から回答を行っています。このたび、2024 年度の質問書への回答を行い、「B」スコアを獲得しました。

「B」スコアは、CDP の評価基準において「マネジメントレベル」に位置づけられ、気候変動に関連するリスクと機会を認識し、具体的な行動を取っていることを示しており、8 段階（A、A-、B、B-、C、C-、D、D-）となるスコアにおいて上から 3 番目に位置するものです。

当社は、再生可能エネルギーの普及と脱炭素に向けた取り組みを継続的に推進して参りました。今回のスコアは、当社の環境への取り組みが一定の評価を得たものと認識しております。



当社は今後とも、「再生可能エネルギーをコアに電力新時代の先駆者になる」という 2030 年ビジョンの下、環境への取り組みを進めて参ります。

【CDP について】

CDP (Carbon Disclosure Project) は、2000 年に英国で設立された、企業や自治体を対象とした世界的な環境情報開示システムを運営する国際環境非政府組織 (NGO) です。企業や都市の気候変動、水セキュリティ、フォレストなどの環境問題対策に関する世界中の企業の取り組みを調査し、その評価結果を情報開示しています。2023 年度の気候変動に関する調査では過去最多となる、世界の時価総額の 3 分の 2 に相当する 23,000 社以上の企業を対象に、気候変動に対する目標設定や事業戦略、リスク・機会の認識、温室効果ガスの排出量の開示などの観点で、各社の取り組みが 8 段階 (A、A-：リーダーシップレベル、B、B-：マネジメントレベル、C、C-：認識レベル、D、D-：情報開示レベル) で評価されています。

以 上